

1年生学年通信 No.15

一宮市立尾西第一中学校

大地に根を張る - 自立・尊重・創造 - 令和6年12月23日(月)

福祉実践教室が開催されました

本年も一宮市社会福祉協議会様のご支援をえて、福祉実践教室を開催しました。「点字」「車いす体験」「ガイドヘルプ」「手話」「認知症理解」「要約筆記」などの講座に分かれ、講師の方のお話を聞いたり体験をしたりしました。

普段は考えることの少ない障がい者の方や高齢者の方について、じっくりと考える貴重な機会になったと思います。今回学んだことや育んだ思いやりの気持ちをこれからも大切にしてもらいたいです。ぜひこの機会に、お子さんとご一緒に障がい者や高齢者のことについて、話し合ってみてください。以下に生徒たちの感想を掲載します。

耳が聞こえない人とコミュニケーションをとるには手話しかないと思っていたけど、筆談や身振り、空書きなど、様々なコミュニケーションの取り方がることが分かり、嬉しかったです。耳が聞こえない人と出会ったら、手話が使えなくても、筆談などで会話をしたいなと思いました。(2組Oさん)

発達障害理解の講座を受けました。当事者の、周りが言っている事が理解できない苦しさ、心当たりにないのに怒られる怖さを実感しました。またどんなことがあっても受け入れるという家族の愛も素敵だなと思いました。どんな障がいがあっても同じ人間なので、変に避けたりせずに接していきたいと思いました。(5組Sさん)

点字は指だけで文字を読むのでとても難しく点字を覚えるのにすごく時間がかかります。目が見えない人は他の人に声をかけてもらうと嬉しいということだったので、目の不自由な人がいたり困っていたりしたら、進んで声をかけたいと思いました。(4組Mさん)

福祉実践教室を終えて、障がいのある人でも同じ人間だから、お互いに寄り添いあっていくことが大切だと思いました。足が不自由だからとか、車いすだからとかで人を決めつけないことが大切です。自分の心の中にある「不要な壁」は取り払っていきたいと思います。(6組Sさん)

高齢者疑似体験をしてみて、足が重くて、腰が曲がっていると階段に転びやすく、走れないと分かりました。視力の低下で目も見えづらいつ感じました。この体験をもっともおじいちゃんやおばあちゃんを気遣いたいと思いました。(3組Mさん)

ガイドヘルプの講座で、目が見えない人がどんな感じなのか、分かりました。特に階段が怖かったです。今までは障がいがある人は自分に関係がないと思っていたけど、自分も役立てる行動を知ることができたので、目が見えない人がいたら、助ける行動をしたいと思います。(8組Kさん)



1月の予定

7日(火) 始業式、避難訓練(10:40下校開始)	14日(火)~16日(木) 短縮6限(15:15下校開始)
9日(木) 委員会・議会	20日(月) 短縮5限(14:20下校開始)
10日(金) 短縮6限(15:15下校開始)	24日(金) iテスト
14日(火) 集金引き落とし日	

1月の集金予定

1月の集金日は1月14日(火)です。金額は12,475円(給食費4,875円、積立金7,000円、PTA会費600円)です。引き落とし前日までに上記の金額に引き落とし手数料10円を加えた12,485円の口座入金をお願いいたします。

始業式(1月7日(火))の日程について

8:10 あいさつ・健康観察	【持ち物】 ・スリッパ ・筆記用具 ・提出課題	・体育館シューズ ・水筒 ・自習の用意
8:25～ 8:45 始業式		
9:00～ 9:40 避難訓練		
9:50～10:40 学活・ST		
10:55 下校完了		

i テストに向けて

一宮市内統一の実力テストである、i テストが1月24日(金)に実施されます。これまでの学習の定着度合いをはかる絶好の機会です。1学期から学んできたことの中から出題されます。冬休みをいかして復習に取り組み、しっかりとした準備ができた状態でi テストを迎えてほしいです。

	範囲
国語	1年教科書(p.196)まで
社会	地理「世界の諸地域 南アメリカ州」(p.125)まで 歴史「古代国家の歩みと東アジア世界」(p.61)まで
数学	「平面図形」(p.177)まで
理科	「身近な物理現象」(p.193)まで
英語	Grammar for Communication 6 (p.86)まで

2学期もありがとうございました

合唱コンクールの日。表彰式が終わり、各教室で集合写真の撮影などがおこなわれ、「さようなら」。駐輪場のある北門で下校していく生徒たちに「今日はお疲れさま」「さようなら」「また来週ね」などと声をかけながら下校を見守っていました。すると、目の周りを赤くして、浮かない表情で下校する数名の1年生生徒に出会いました。その子たちは合唱コンで惜しくも入賞できなかったクラスの生徒たち。悔し涙を流していたのです。驚きました。3年生で、最後の合唱コンに懸ける思いが強い生徒たちが悔し涙を流す姿を見たことはありましたが…まさか1年生で。

先日、各クラスでリーダー会が主催となって学級レクをおこないました。あるクラスでは、その1時間のためにリーダー生徒がわざわざスライド資料を作成し、それを電子黒板で表示しながらレクリエーションをおこなっていました。今どきと言えばそうですが、まさかそこまで準備をするとは…これも驚きでした。

ここに書き尽くせませんが、この緑学年の生徒たちは、日々たくさんの嬉しい驚きをプレゼントしてくれます。そんな生徒たちの熱い気持ちや活躍、成長に我々教職員もたくさんの喜びや活力をもらうことができた2学期でした。

3学期には、学年保護者会を行います。1年生にとっては、1年の「まとめの会」です。そこでは学年全員による学年合唱を予定しています。合唱コンクールでどのクラスも全力で歌う姿を見せてくれました。その生徒たち全員で取り組む合唱がどんなものになるのか、とても楽しみです。保護者の皆様もぜひ期待していただけたらと思います。

2学期も本当にありがとうございました。2025年もよろしく願いいたします。

